

かみさわ

神沢



安定供給の幕開け

れい

矜



はちじょうさかき

八丈柳

伝統の神木が進化する。

メリクロン八丈榊で伝統を、未来へ。

国産の最高級榊として知られる「八丈榊(ヒサカキ)」。

八丈島の奥山完己氏が栽培するこの榊は、肉厚で濃い

緑色の葉、優れた日持ち性、整った形状が特徴で

す。榊は日本の伝統神事に欠かせない捧げものとして

重宝されていますが、優良苗の安定供給に課題がありました。現在、国内流通する榊の9割は輸入品です。

『良品質な日本の榊で日本の伝統を守りたい。』

今回、奥山氏の熱い想いと

ともに選抜された品種と、

ミヨシの最先端のメリクロン技術が掛け合わさること

で、新たな八丈榊「神沢」

と「れい」が誕生しました。

メリクロン化により苗の安定生産が実現。さらに生育期間の短縮と生産性向上も期待されています。

八丈榊は、くらしに榊を届け、伝統的な榊文化をより身近な存在にすることを目指しています。日本の心を大切にしながら、新たな可能性を追求し、今も進化を続けているのです。

八丈榊は、くらしに榊を届け、伝統的な榊文化をより身近な存在にすることを目指しています。日本の心を大切にしながら、新たな可能性を追求し、今も進化を続けているのです。

八丈榊は、くらしに榊を届け、伝統的な榊文化をより身近な存在にすることを目指しています。日本の心を大切にしながら、新たな可能性を追求し、今も進化を続けているのです。

八丈榊は、くらしに榊を届け、伝統的な榊文化をより身近な存在にすることを目指しています。日本の心を大切にしながら、新たな可能性を追求し、今も進化を続けているのです。

八丈榊は、くらしに榊を届け、伝統的な榊文化をより身近な存在にすることを目指しています。日本の心を大切にしながら、新たな可能性を追求し、今も進化を続けているのです。



写真右から、奥山完己氏・妻の理枝氏
八丈小島・大平山を望む圃場にて

葉のツヤ、木姿、日持ち。 選抜抜かれた、珠玉の2品種。

八丈榊 神沢(かみさわ)



圃場名「神沢」から命名いたしました。爽やかな翠色、しなやかさと、ほどよい葉肉の厚さのある榊です。また、選抜種ゆえの組み合わせの形状も特徴の一つです。

八丈榊 れい



れいは、ヒサカキとも読みます。空気を含んだ枝ぶりに、深碧色の力強さが感じられる表情のある榊です。また、選抜種ゆえの組み合わせの形状も特徴の一つです。

お問い合わせ メリクロン八丈榊に関するお問い合わせは下記いずれかにて承ります。

株式会社大田花き

TEL. 03-3799-5000
FAX. 03-3799-1100

〒143-0001 東京都大田区東海2-2-1
営業本部 開発ユニット 武田和博

株式会社ミヨシ

TEL. 0551-36-5911
FAX. 0551-36-5900

〒408-0041 山梨県北杜市小淵沢町上笹尾3181
営業部 吉田浩之/松永伸也